

横浜密封材料(杭州)有限公司・横浜胶管配件(杭州)有限公司CSRレポート

事業内容: 自動車用シーリング材、建築機械用ホース
敷地面積: 10,002m² (YHHC・YHCC)
従業員数: YHHC27人 YHCC60人 (2010年3月31日現在)
所在地: 中国杭州経済開発区18号大街12号
 〒310018
T E L: +86-571-8672-5880 +86-571-8685-2591
F A X: +86-571-8672-5793 +86-571-8685-2592
メール: renyiqun@yhhc.com.cn cxy@yhcc.com.cn



社長ご挨拶



森 智朗

地道な活動を行ってきました。

2つの会社は、2004年設立され、中国国内での生産および販売活動において順調に発展してきました。生産量の増加とともに、廃棄物量の増加が大きく目立つようになってきました。しかしながら、中国国内では環境に関する意識はまだ希薄で、日本の高度経済成長期のような、生産活動中心となるのではないかと危惧していました。横浜ゴムが「GD100」を策定し、「トップレベルの環境貢献企業を目指す」目標が掲げられ、その下に当社でも

2009年は「第二期杭州の杜」を隣接する杭州ヨコハマタイヤ有限公司とも行い、大変有意義な植樹活動を展開しました。この活動は、従業員はもとより地域行政の方々、地域企業の方々、杭州日本人学校生徒も多数参加していただき大成功となりました。地域に根ざした環境貢献企業になるために、「寄付活動」「どんぐり拾い」「地域ゴミ清掃」「ボランティア植樹」を実行してきました。また、従業員一人一人が環境に対して意識を高めるために、従業員全員の目標を樹木の葉に記載し社内入口に掲示することで、従業員はもちろん、来客者に対しても環境意識を示す活動を行っています。ようやく中国杭州の地で芽生えた環境意識を、今後も継続し、この地で大樹となり花開く活動を、地域の皆さまと従業員が一丸となり取り組んでいきます。

環境への取り組み

2010年度環境方針

基本理念

トップレベルの環境貢献企業を目指して、企業活動と地球環境との調和・安全の推進を行い、法を遵守することはもとより、リスクアセスメントの結果にもとづき自らの目標を設定し、環境負荷の低減及びお客様・市民・従業員の安全を追求すると共に環境マネジメントの継続的改善に取り組む。また、積極的に情報を公開し、コミュニケーションを重ねることにより、社会の理解と信頼を得る。

基本方針

- (1) 法規制や社会的規範の遵守と社内基準の遵守。
- (2) 地球温暖化防止のため省資源、省エネルギーを推進し、資源は回収、リサイクル等により効率的活用を図ります。
- (3) 従業員の環境保全意識及び責任を強化し、正しい態度で環境汚染の予防を進める。
- (4) 危険予知・事故事例の活用による再発防止及び類似災害の発生防止を図り、事故、労働災害のゼロを目指します。
- (5) 作業環境の改善と設備の本質安全化に努める。
- (6) おおらかな自然との調和・融合をもとに地域との共生を目指す。
- (7) 利害関係者の要求事項に関する遵守

毎月YHHC & YHCC合同環境会議の開催と安全パトロールを実施することによって、工場の安全管理改善と環境管理レベルの向上につながりました。

環境データ (年度は1月～12月)

●横浜密封材料(杭州)有限公司(YHHC)

項目	2007年度	2008年度	2009年度	
廃棄物発生量(t)	25	32	40	
埋立率(%)	—	—	0	
エネルギー使用量 (原油換算:千kl)	電力	0.057	0.047	0.055
	燃料	0.048	0.007	0.000
	合計	0.105	0.054	0.055
温室効果ガス排出量(千t-CO ₂)	0.23	0.12	0.12	
水使用量(千m ³)	0.77	1.4	1.1	
有機溶剤排出量(t)	—	0.05	0.1	

※2009年度の温室効果ガス排出量の算定は、日本の環境省・経済産業省発行の温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルを使用。

●横浜胶管配件(杭州)有限公司(YHCC)

項目	2009年度	
廃棄物発生量(t)	30	
埋立率(%)	0	
エネルギー使用量 (原油換算:千kl)	電力	0.043
	燃料	0.004
	合計	0.047
温室効果ガス排出量(千t-CO ₂)	0.11	
水使用量(千m ³)	1.0	
有機溶剤排出量(t)	1.0	

※2009年度の温室効果ガス排出量の算定は、日本の環境省・経済産業省発行の温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルを使用。

環境への取り組み

化学物質の管理状況(有機溶剤の管理)

- ①危険品倉庫に置く溶剤は、規定量以下の保管としています。
- ②毎回の使用量を定量化、登録手続きにより管理しています。
- ③有機溶剤のMSDSを従業員に教育しています。
- ④年1回公安局に対して、年間使用量を申告登記しています。

騒音、異臭、振動への対応

騒音と異臭については、毎年1回有資格のある環境評価業者に委託し監視しています。

安全への取り組み

労働安全衛生

年1回の職業病評価および職業病健康診断を実施しています。



2010年3月8日、YHHC & YHCC合同職業病に関する研修会実施20人参加

災害時の対応

災害発生時に備え、従業員の教育・訓練を行っています。



2009年12月18日、YHHC & YHCC合同消防訓練実施、57人参加

地域とのコミュニケーション

これまで寄せられた主なご意見と対応

杭州市開発区内に位置し開業後6年が経過しました。過去騒音に関する指摘が1件ありましたが、標準管理値内に是正しました。

地域学校教育への支援

2009年11月、日本人学校生徒7人が訪問され、「ものづくり」の教育を支援しました。



2009年9月11日日本人学校生徒7人が工場見学



「杭州の杜」活動を2008年より開始しました。中国国内において植樹・育樹活動を進めています。杭州市内の日本人学校との交流も盛んです。「杭州の杜」での植樹活動、その後の育樹活動も含め環境教育活動にも貢献しています。



2009年10月17日、日本人学校生徒と先生35人が「千年の杜」の植樹に参加



2010年3月9日、日本人学校生徒と先生27人が苗木の成長を視察